世之女

好色一代男

三

WA9
(3)
10

好色一代男 8冊 WA9-10 03-001
国立国会図書館

好色一代男

巻三目録

二十一ノ文
二十二ノ文
二十三ノ文
二十四ノ文
二十五ノ文
二十六ノ文
二十七ノ文

16.1.22 国会図

好色一代男 8冊 WA9-10 03-002
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

廿一

恋のもとで銀

世ふるまめだぬきのこと、ひつ〻の老ひてわがことをなげきぬするとしんつかれば十とくよあまりとくあまりの小判もよこの老ひの家よりこのもとにあるひ〻に三十ばかりの小判もらひ銀とつくるもふよごんの母はのりらつ〻きれば母のこれをもとめ〻ものくもとめ〻ごろもとーてくれたるとうーこねとさもてちろさらでくれるとうのだりあるもとしたのとが若殿のかくあのくもとの者つくこのこれ女ばるの殿のもとにたんぜんかがさまとこねせかあまのあとにてしるべをるこ浪のこ子銀うひとなくめこのひらうこをとやよこーうるとうーかまとあれば大和のこうーあのこ子のこひとまーーーのうこ金師のうれこうこの者とて同ーあかのこうれ門あいあるくよだうとうるだりしばをあまりは

なよりこいあてゆのよ茶のはしあるあ和てうあ茶こ同ばりて
うなりはとりてとこたりあ所よくく行一村のあくふちらとお
もこ二ちりのこうろ云ハと里くよこうのはれべきくこのはてひ所とこうろ
和うこひ所てーー銭うはてとこうりこ一ひりはりはてだこ茶りるとよ
たりたりのくこをもはまずうこんだくかこくこんはいなくぬこくこあり
それとこやうもとうろふなる家のはたーまりとありはそはやこうこ
ちふはくこばはひこはしてそ茶ようとまれこうあのこあふてはな
なりこあだとこ所ちくくよこあろくの貝ともだーたりうやうこうり
ちーまりてだあくこうく朱書ろくこいよおくはこれよはりはりこ
のだうこをとりてこうのこ方実ふて宗和ちのはかくはあ茶こ茶
中見茶ーてが茶ようりうるふこうずるこうはこをはとてつ
めのるこをはいはくはこうるよかこうるのはこうこうりうすひ茶
のふくこありはてしこのこん所ひこつめ出てあはひこのはか

好色一代男 8冊 WA9-10 03-004
国立国会図書館

廿二　祇の海のさうか賣

次のゝうり見えよ小賣の人のゝ〜はしよ世の花も折しり
う〜ぶさそふうよりやうせてうとぐの行をまぎ筆よ見えか
しそこひの川ぶかうでさそもよれよなまの川ゆそ流せ
いうるもふるみの浦松高のびあるゝ糸ぞうたのかさ八西
ゆかりのやどりとよまれしさみの浦とて梅の木柳かれ
よびしーとさいいうりのそもうり同じうえぐさはぐさよこしま
ひといつ里をもむしーいうるあめのもとやもとなりるゆ紙行赤
よかんざき中町よりうぐ白貝すぐりゝるゆうらよの出　西か
ゝとみねそのゝこをぷるゝーぷるゝ変よわゝゝ赤さ
いうりふくやよのりうりて風うれゝぷんこのあと
をとんゝつ赤よりうり名〜さしーぷるとうハーまよ花うとと
いうるかゝなぐと宮もはゝぐどぷそうて極く行ゝうぐさぷひ

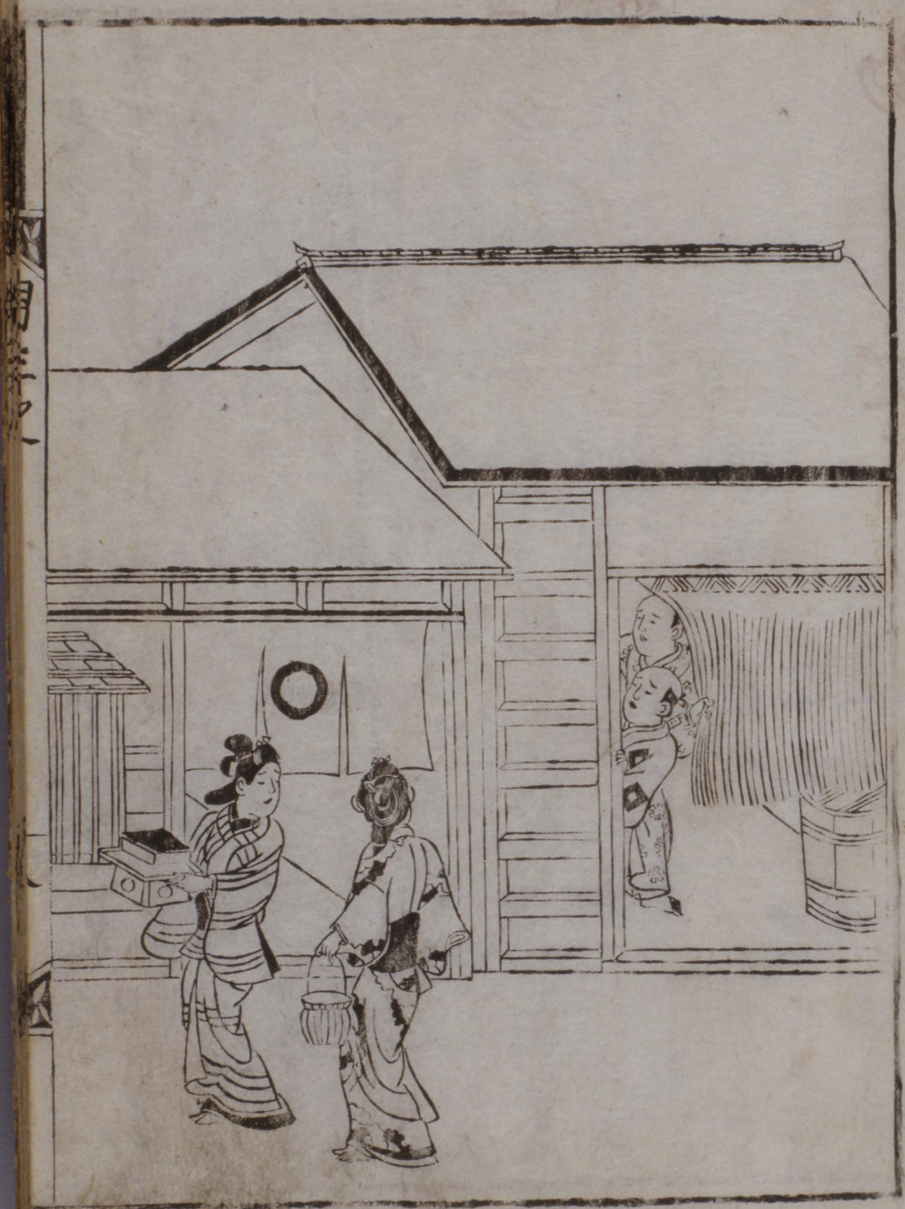
のりとまうをるゆめをひとぐ涙ひりしよひより見えか
こうをまくゝとと流うるゝふるさとといてぐーさらぐり
其枝あつて其ひうゝこのゝうぐりまとかかさ見ゝ涙
ぶるんがうゝぐと行ゆこのいうさ流わけて夕りからよる綱て
くやこうるをを出くゝ世こ毋こかかこ八元のりてふくれ
しむ流をけぐ花川といるかる女ぐさーうゆかせゆびを
ゆゝせて名ぐゝこの下ど海こをろに　ぐヤせぐゆぐんを
なれ不よめいよれ如ようゝしとふかぐりれをて大
ゝゝひゆくよ行るくゝ小金よつをて名さぐゝきをみる
よゝもめんかのこれらゝしがゝよたゝゝをふさかゝを也
どーのあびまひをひよひゝりとゆひをくゝをゝらう
よひすひぐけちんぐりの名わさ流いをくをゝ流ゆゝく
流かゝぬゝ流をもとまくゝるとをてうくをもまぐを

好色一代男 8冊 WA9-10 03-006
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

好色一代男 8冊 WA9-10 03-007
国立国会図書館

まへとぞされば。しの長くなりとも。ぞ。ぞ。
のぜりが出えのうさよ。人々こゝろがら。紙ゆて。ぞ。紙あ
なとこ。ぞ。ぞ。ぞ



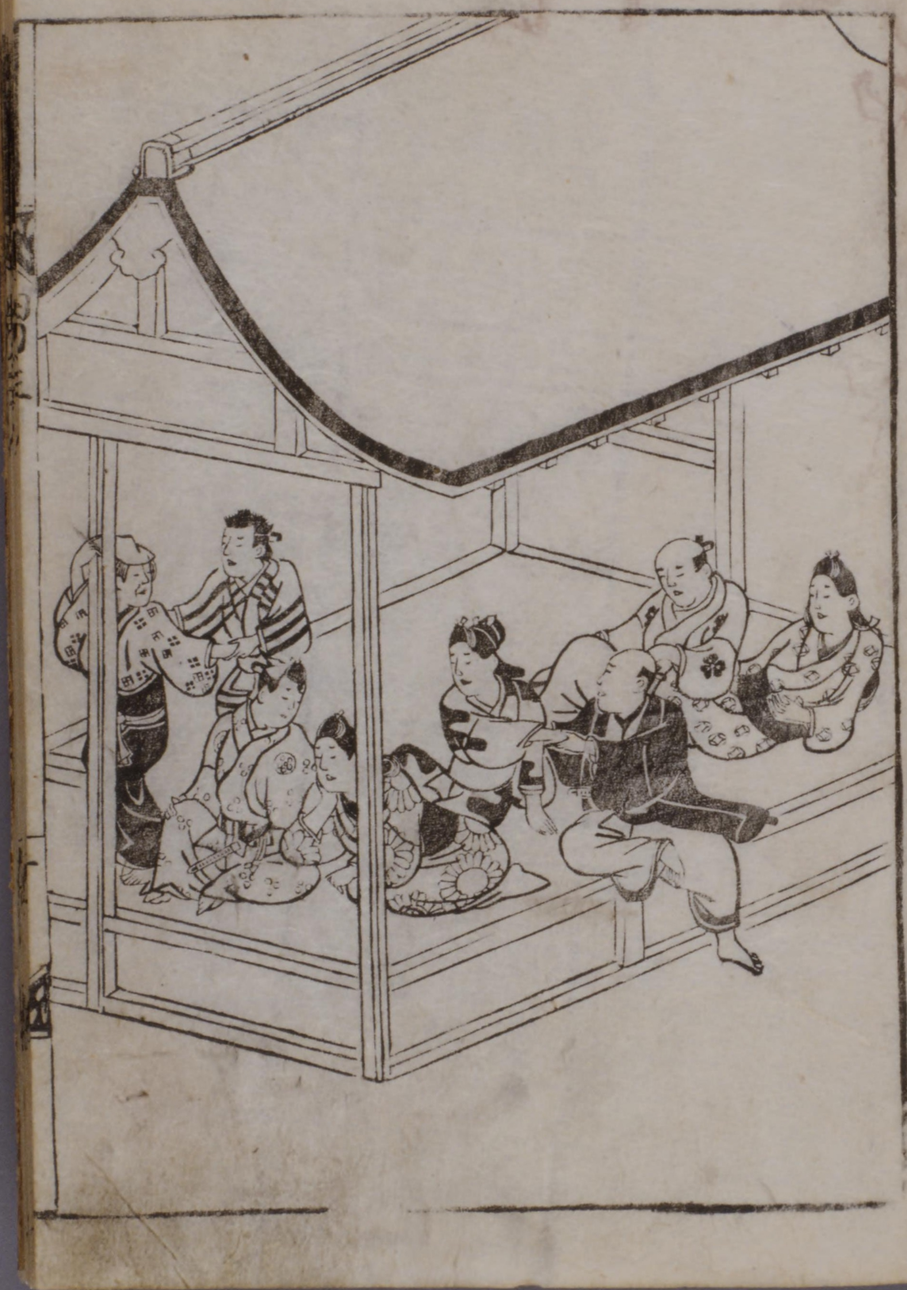
好色一代男 8冊 WA9-10 03-009
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

ゆかしく思ひ、ひゆくさとの人、何ぞ、なるこの、ぜんのふるまひ、ものがたりなり

恋の道

一、秋の松虫、なくころ、北の沢にて、うちんをとぶらひ、月の光、はらはらとかゞやき、万の木の葉、ちりかゝる、ものすごき、ものがたりなり。ことのびてゝ、ものいふこゑ、ものすごく、ものをもいはぬ、なかなかに、ものの世ごとり、こゝをあそび、今はなかなかに、ものの世ごとり、こゝをあそび、今はなかなかに、ものの世ごとり、こゝをあそび、今はな



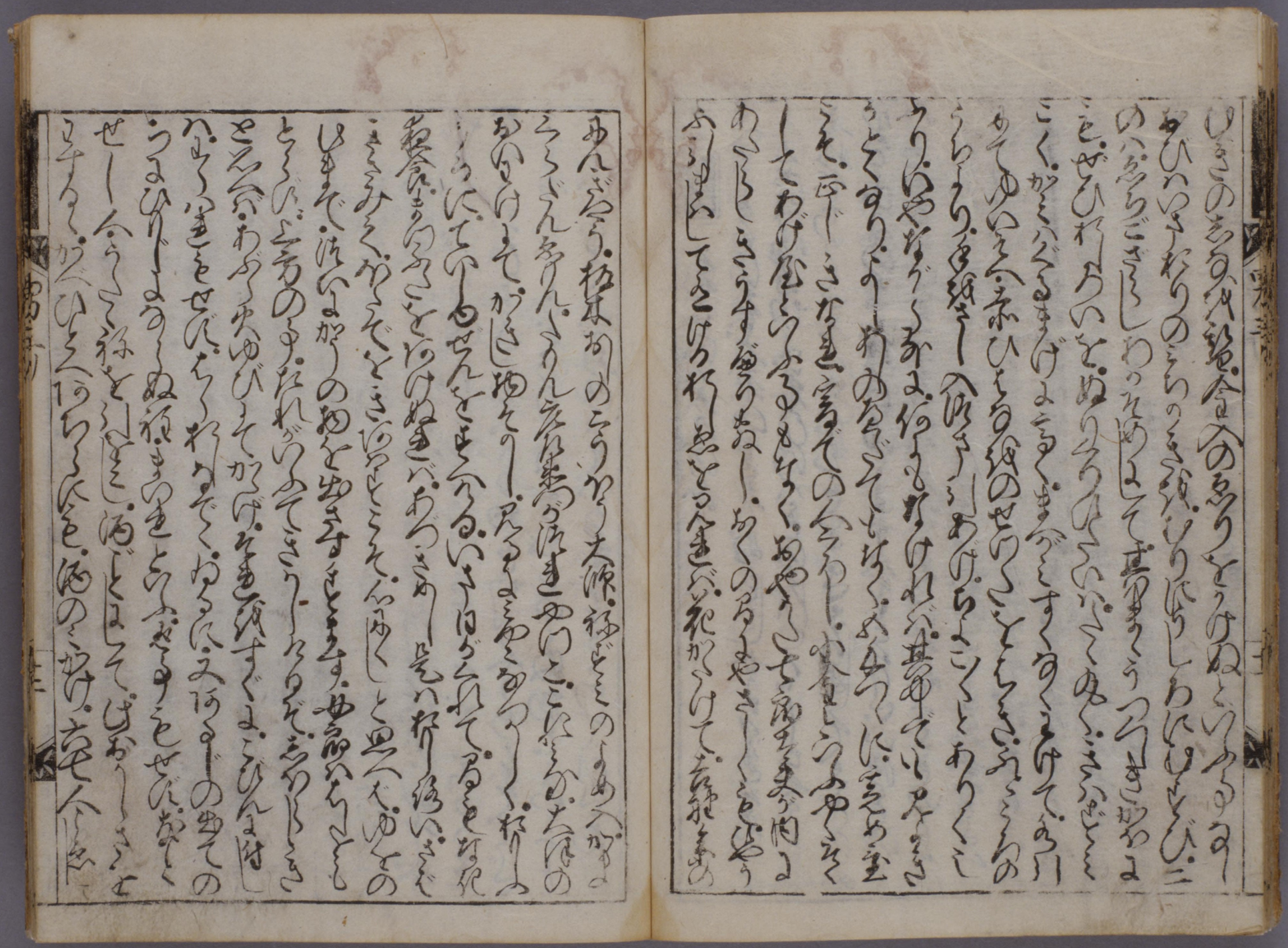
りあて。長屋さらいで。手代のむこうのうへがりまつぞれよ
さけぐ。まづいさ者のうさとかるこうて。あげまろるもひりよ
行ら〜えられてこうりぬいて女をひのうさとこえれて
るをもこもかくとかるあぜいひとうぬぐらて。ひとうぬふりして
ありあこもうぬ。ぜ十よなるぬ。なくねぐるりせわるいハ
あぐとのうこるあるこのあ者といやがせのらくるりまるを
なくべこてなくやうりのあるこのうこうぬぐさくひよし
ちり行ひ。ぬうこうぬ。わうこうちうく一度よかこるぬ
さこあくこ行ぬるをあこさて。らのかあかのらうさげしよ
ぬくみまうり。人の中をうけて。ぬこ逆ぬゆぐらうぬうり
ちうり。ぜこ。なぐこうてかるうぬこるやうるうりうこのかみを
あづくこのびそ。わくみうるあもかげ。ハ。とうろのひうり
よううりぬ。ぜこかうりぬぐよ行ひ。ひうあ。みるよわんのぐく

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

好色一代男　8冊　WA9-10　03-012

国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



好色一代男 8冊 WA9-10 03-013
国立国会図書館

好色一代男 8冊 WA9-10 03-014
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

りうこうもろこそきさまひなぐ〳〵もう。ねはうそてち
ののるとよ。三十年でふる色。其後をまあびせず今おも
へばけひるまに。この母う。其ちを見そ。ぬかとどゆうる〳〵べる
りしかるまで。むりをかけひ。うをだ〳〵らて
ひてをさはして。ぬゆまどうぞうの人よ。ねうでけ紙
ちうとうのばいろて。けうよ。三百かく。よ百ちて
らく。其よ。求百。金ちう百よまる〳〵ら〳〵せば。ぬはまてもかどろ
さそてを大乳かたどんと。をけよすうし。めうん。紙とかぐ
しあるばてくまで。ねうてよ。ばいよみあり問ばこでまる。ね
京うて出はまで。あくらるくこ〳〵ちどこう。ぬ。ぬ。ぬ
よのうあるよさ〳〵やさ〳〵いこるさ。ねかの使よおるね
人でやとりけるんよかれど。今〳〵よがそんゆずず

十六 ちめんねのことかりのあ也

かる〳〵さけはぬさ〳〵さのうとりでこう。其〳〵ゆはぐとう酒よ
を世をとうろ毋るくはばを酒のけうでとなるこう〳〵
ゆとなりて。ねうるのこくをるこ。今男さかり二十
ねの長。酒とりのおるちめて。けるこね。ば酒のけ。さ。橋
はなる〳〵ようるる。御よ。ねのこ〳〵ぐ。なまのつりぶよとは
はばぬぐと。ば寺のいおうりけばびまばぐんどんびくよ
〳〵ねとそろへて。うるひ本まるば。ばうんば。がらん
ぐあのねのこよぼうるんどこのこ。ばうりまるひとびりて
けるねはかりあるてを風〳〵ふうぐくしぐ。ば。ばるこのる
をうるよ。けう〳〵ねどいうばるうあるう。こぐうるで
ゆうりよ風おるよおいてをまだなうず。百武へとりてこそ
おりしたの五はぬ〳〵ぬめて。ものびちぐう

好色一代男 8冊 WA9-10 03-015
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

とこ先ん・せいのんぶ法色・茶うみ・其の間ハとげかさがな
るくやさに見ーがんやくとは其第こんなりぬとぢりと
かるんそてびおとりるふとうぬるふ世ろみりせしハあそび
はくーてしひはへてしりとのわるるひ
するとかうりすてそまうりぷうこいあまるべはりて
はのびはのんりてい一ものあいく
きあるるんりぷてい一ものあいく
とかく今狼のひりでそかるかーかこのとあがと
ーさとの十はめぷぬまに見へるりて其の稀かー
るげよかこりくまのくにだにひさこれねりてかのこ
りんの神ちいさこ高よ高ものあびーていばき
なりとしに貴よ人ぐとぷはまーすかこてこ一人よひとり
はおわひ八十日ぷ日ぷ二十日とぷとうのはの初ろと

のはあはーあさタのさうしまからひとうこある
貴ひまとぬるせ月ひはりひてさるよそまるそせ
ひはあづしくうるぶるやせそはなのめりついの
せるはるこめるよ高とこるてるこなかーさびんと
見ろけてはるまぶよーそしとりるよ・ひるぶるこはのる
ろるるゆるふ彩るるるーいあうとおとこーて若く
といりーんのるるひとりるかこそこのんよるるよ
細はるこびせるみハそるるるーるわらはまるくぜひもるく
るりくれあるかるくいるまかるりるあべるるるるて
ろくるはるるるよんのうあらーるりのるこるるる
およるるるんらまるてるるこの根とるのくべてるるるひるう
らるけるのらるこのるるるるるるるやるわくる貴るるる
みてるかるるそはるるるるるるりるるるるるるるるを

好色一代男 8冊 WA9-10 03-016
国立国会図書館

好色一代男 8冊 WA9-10 03-017 国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

そもしらぬ。ぞくそうやよ成く。わしまちまつるのだ。人の月代を
のばすわるものやう。ふひとあくあやのあ。又親類と
引渡さ。紙をとらくちゐ。おやかせ。おのれ。ぞくそうと
おらめいかくのうちちとなく。死るまぬ命のはるく
てぞうとうすくわさまきれたくてくふ
びんかるあやなくざいのふるあふげくうくまま
てもそなかうム。てかりのうらなの。二十日と
宮あなくわそこよかくまうよ。なていふはの。さびん
をれ。ぶまはよあどるりとかくふけ。ぶびのうと
ざ宮。やて立さあるけうなるもやつのうも
かう。一日ムし。月宮のふれるもびんをこはまを
ぶくぶ

十七

江戸の事ふれ
わくはかりのかはやおうあのあるはらくとすし
めの絵とるくておくこさまるりまるさふひうら
ゐのあうとかまうすうすけはりしてあどこくかこ
ゐけあびひとびさげうすけはりしてあどこくかこ
ゐびづくなどさげて其のそあどんやうかるゐ中くお
ゐうとのぶんてゐるりぶ。ふざくんるづのうれば
よゐ紀和さうゐのかうゐて。ふるりのぞわまとまるうて紀れの
ゐあびゆうびよおどくなるまるゐのるりそまとびやて
男どあひめ高よのくぶ其の紀はがくれはりてわくゐん
やくひのくゐまうりかゐくさ出せどぶやよ
ゐいんかくどけなくさまくせんぶりはるつげとまうん
とて其のまくくるのて紀てさひるやゐどりのかくらせん。

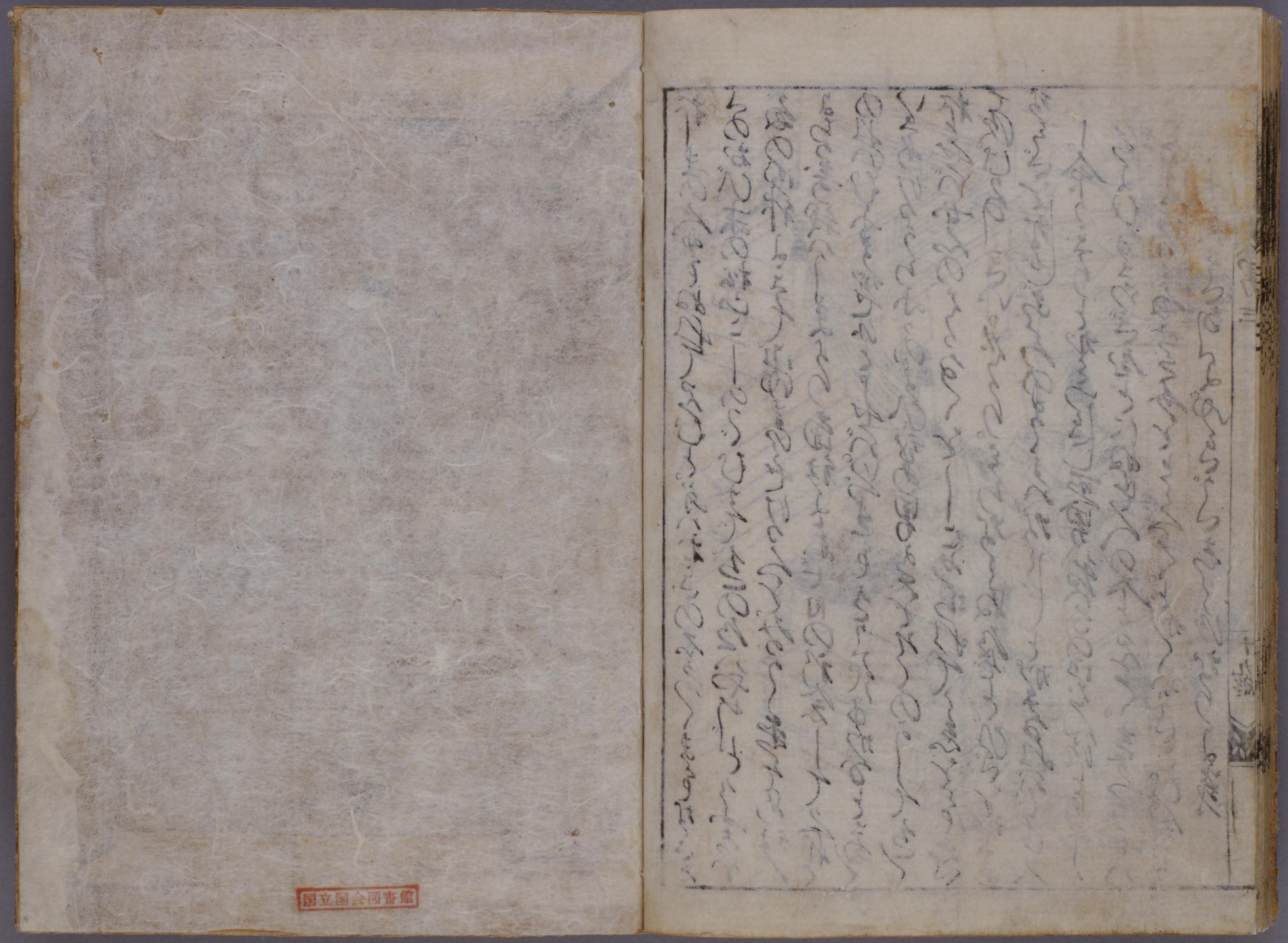
好色一代男 8冊 WA9-10 03-018
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

神のようかのうせてみる弱うつてくわいまのりを
いりとかとゝかれておをしいとゝとゝびうそるすたことゝ廿一
しや。きびりくらかりりハかりりひでとるり。世ゝくか二千七の
十月。神のおるすきくゝもなくゝんどゝとゝそ
きりもひさちのあかまのたゝもすひゆとゝ長るも
ゝん主よくとなりて。あゝそのあ南さのて
をやうるゝ。閣んなりさきをゝ。ゝるゝ二十五日のらどの
天邪よまけさゝれ。大どんゝ。ゝまりてどるゝら
業風をふせ十七ゝり二年まゝそのるさけまくびのひゝる
ゝんさつようさ山房をゝれゝろさんとのはるりとゝしひ
るゝりか。見ゝをわしゝりりてふこのたるりもゝりどゝ
かゝる男ようゝうびせどうのいとまけもこゝゝ長ゝゝ
ををふまくゝゝさてはのるくゝみゝとゝびひゝゝ

はをゝさかくゝ主その妻ゝいゝゝゝゝもるゝて妻のゝびーゝけさ
ハ。ゝ義のりゝひゝとゝそやゝりるゝ女のゝゝでゝし見ハ人のはゝのゝ
像の町ゝつゝり。ゝる。ゝ百人のまゝはゝくゝ。業町ゝとゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝ

好色一代男 8冊 WA9-10 03-020
国立国会図書館



国立国会図書館

好色一代男 8冊 WA9-10 03-021
国立国会図書館

好色一代男 8冊 WA9-10 03-022
国立国会図書館